

概要

当科では消化管(食道・胃・十二指腸・小腸・大腸)、肝臓、胆道(胆管・胆嚢)、膵臓の病気の診断・治療を主に行っています。

消化管領域では腫瘍性病変の診断を行い、適応病変に対して内視鏡治療(内視鏡的粘膜切除術・内視鏡的粘膜下層剥離術)を積極的に行っています。また、消化管出血に対する内視鏡治療も行っています。近年増加傾向にある炎症性腸疾患(潰瘍性大腸炎・クローン病など)に対する診療も行っています。また、種々の腫瘍による消化管狭窄・閉塞に対して内視鏡的消化管ステント留置による治療に取り組んでいます。

肝臓領域では肝機能障害の診断や治療、B型・C型慢性肝炎に対する抗ウイルス治療を行っています。肝臓に対する経皮的治療(ラジオ波焼灼療法、エタノール注入療法)、経カテーテル治療(肝動脈化学塞栓療法、肝動脈塞栓療法)、化学療法(抗癌剤、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬)などを行っています。

胆道・膵臓領域では胆管結石に対する内視鏡治療、膵炎に対する薬物治療および内視鏡・超音波内視鏡の治療、閉塞性黄疸に対する内視鏡的治療(胆管ステント留置)、膵臓癌に対する超音波内視鏡下穿刺吸引組織診・細胞診(EUS-FNB、EUS-FNA)、胆道・膵臓領域がんに対する化学療法(抗癌剤、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬)などを行っています。

実績

DPC6桁分類		
060100	小腸大腸の良性疾患(良性腫瘍を含む。)	112
060340	胆管(肝内外)結石、胆管炎	45
06007X	膵臓、脾臓の腫瘍	38
060102	穿孔又は膿瘍を伴わない憩室性疾患	37
060350	急性膵炎、被包化壊死	32
060050	肝・肝内胆管の悪性腫瘍(続発性を含む。)	31
060020	胃の悪性腫瘍	27
040081	誤嚥性肺炎	27
060300	肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。)	25
060140	胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄(穿孔を伴わないもの)	22
060190	虚血性腸炎	20
060210	ヘルニアの記載のない腸閉塞	20
110310	腎臓又は尿路の感染症	14
060060	胆嚢、肝外胆管の悪性腫瘍	14
060130	食道、胃、十二指腸、他腸の炎症(その他良性疾患)	13
180010	敗血症	12
060090	胃の良性腫瘍	11
180030	その他の感染症(真菌を除く。)	10
130090	貧血(その他)	9
040080	肺炎等	8
060335	胆嚢炎等	8
060010	食道の悪性腫瘍(頸部を含む。)	7
-	その他	137
合計		679